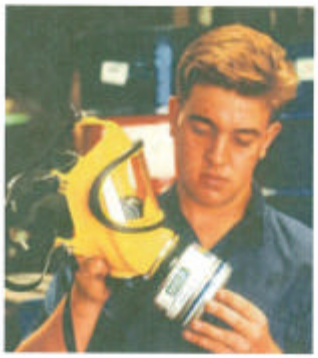
Respiratory Protection

MONTHLY
SAFETY BRIEF
January 2002
NAF ATSUGI

呼吸器保護とは



汚染された危険な空気からあなたを守る事です。マスクは病気や死から貴方を守る第一段階です。安全のために知らなければいけない事は （1）呼吸器官に関するどんな危険があるのか（2）どんなタイプのマスクが必要か（3）使い方、メンテの方法はしかし、マスクを使い始める前に呼吸器保護のプログラムに入りトレーニングを受けなければなりません。マスクを使おうとする人は先ず身体検査（以後定期検査）を受け、適切なトレーニングとフィットテストを受けてから、マスクが支給されます。

注意！ マスクは誰にでも使える物ではありません。

OPNAVINST510023F は質的フィットテストを１２ヶ月毎に行う事を求めています。毎年のフィットテストは期限切れにならないように注意しましょう。

呼吸器保護は溶接など危険な金属のヒュームに曝されている人達には本当に大切です。間違ったマスクやフィットしていないマスクで仕事をすることは全くマスクをしていない事と同じなのです。 安全課か安全担当にあなたのマスクが適切かどうかを確かめて下さい。

仕事でマスクが必要な人は以下の事に気をつけて下さい。（1）使う前、使った後は必ずマスクをチェックして下さい。
（2）顔につけた時は自分で陰圧、陽圧のチェックをして下さい。
（3）パーツが抜けたりこわれがある物は直ぐに監督者に報告して下さい。
（4）使用後はきれいにした後で必ずジップロックのついたビニール袋にいれ保管して下さい。